



日本戦略研究フォーラム

Japan Forum for Strategic Studies

北朝鮮の水爆実験(1月6日)をどう読むか

政策提言委員・軍事アナリスト 西村金一



【実験状況】

朝鮮中央通信によると、北朝鮮は1月6日12時(日本時間午後12時半)に、朝鮮人民軍最高司令官でもある金正恩第1書記の命令により「初めての水爆実験に成功した」と発表した。各国も、北東部にある豊溪里(プンゲリ)核実験場周辺でマグニチュード5.1の揺れを確認した。

これは、北朝鮮の4度目の核実験である。これまでの実験結果は、以下の通りである。

1回目：2006年10月、1キロトン以下

2回目：2009年5月、3～4キロトン

3回目：2013年2月、6～7キロトン M5.1

4回目(今回)：2016年1月6日、M4.9～5.1

【今回の実験をどうみるか】

①今のところ裏付ける情報は少ないが、北朝鮮が主張する「水爆実験」か、威力を高めた「ブースト型核分離爆弾」であろう。今回の爆発の威力がマグニチュード4.9～5.1であり前回と同じ規模であること、水素爆弾であれば前回の数百倍の規模でなければならぬことからすると、ブースト型核爆弾と評価すべきだ。



日本戦略研究フォーラム

Japan Forum for Strategic Studies

北朝鮮の水爆実験(1月6日)をどう読むか

政策提言委員・軍事アナリスト 西村金一



【実験状況】

朝鮮中央通信によると、北朝鮮は1月6日12時(日本時間午後12時半)に、朝鮮人民軍最高司令官でもある金正恩第1書記の命令により「初めての水爆実験に成功した」と発表した。各国も、北東部にある豊溪里(プンゲリ)核実験場周辺でマグニチュード5.1の揺れを確認した。

これは、北朝鮮の4度目の核実験である。これまでの実験結果は、以下の通りである。

1回目：2006年10月、1キロトン以下

2回目：2009年5月、3～4キロトン

3回目：2013年2月、6～7キロトン M5.1

4回目(今回)：2016年1月6日、M4.9～5.1

【今回の実験をどうみるか】

①今のところ裏付ける情報は少ないが、北朝鮮が主張する「水爆実験」か、威力を高めた「ブースト型核分離爆弾」であろう。今回の爆発の威力がマグニチュード4.9～5.1であり前回と同じ規模であること、水素爆弾であれば前回の数百倍の規模でなければならぬことからすると、ブースト型核爆弾と評価すべきだ。

